



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 松田産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7456 URL <https://www.matsuda-sangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 芳明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CSR・IR部長 (氏名) 田中 善則 TEL 03-5381-0728

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (2023年11月21日に機関投資家向け決算説明会をオンラインにて開催予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	178,780	1.6	5,081	36.1	5,876	27.7	4,062	27.9
2023年3月期第2四半期	176,004	29.4	7,953	9.4	8,128	3.7	5,634	3.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 5,226百万円 (32.4%) 2023年3月期第2四半期 7,735百万円 (13.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	155.78	
2023年3月期第2四半期	215.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	140,777	89,053	63.1
2023年3月期	129,208	84,648	65.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 88,845百万円 2023年3月期 84,481百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		25.00		25.00	50.00
2024年3月期		30.00			
2024年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	2.6	10,000	27.6	11,000	20.5	7,600	21.6	291.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	26,908,581 株	2023年3月期	26,908,581 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	896,302 株	2023年3月期	822,870 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	26,079,166 株	2023年3月期2Q	26,085,818 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
(重要な後発事象)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、景気下振れリスクはあるものの全体としては持ち直しの状況となりました。

我が国経済においては、雇用や所得環境が改善し緩やかな回復基調となりましたが、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループの貴金属関連事業においては、資源リサイクルの総合力及び高機能電子材料の開発などによる差別化のもとで、貴金属原料の確保、高機能電子材料などの製商品販売及び産業廃棄物処理受託の拡大に取り組みました。また、食品関連事業においては、グローバルに展開する調達力を活かして、顧客ニーズに応えた商品の開拓と安全安心な商品の安定提供により、販売量の拡大に取り組みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高178,780百万円（前年同四半期比1.6%増）、営業利益5,081百万円（前年同四半期比36.1%減）、経常利益5,876百万円（前年同四半期比27.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,062百万円（前年同四半期比27.9%減）となりました。

各セグメント別の概況は次のとおりであります。

貴金属関連事業

当事業の主力顧客であるエレクトロニクス業界の電子デバイス分野は、自動車用途の需要は底堅く推移したものの、スマートフォンやパソコンなどの需要低下の影響を受け、生産面での回復が進まずに総じて厳しい市場環境となりました。

このような状況の中で、当事業においては、電子デバイス分野を対象とした貴金属リサイクルの取扱量及び製商品の販売量は減少し、宝飾分野からの貴金属リサイクル取扱量増加や金相場の堅調な推移はあったものの、売上高及び営業利益は前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当事業の売上高は122,809百万円（前年同四半期比3.3%減）、営業利益は3,923百万円（前年同四半期比40.6%減）となりました。

食品関連事業

当事業の主力顧客である食品製造業界は、個人消費の持ち直しやインバウンド需要も重なり、緩やかに持ち直しの傾向が見られましたが、仕入価格や物流コストは高止まりの状況が続いております。

このような状況の中で、当事業においては、水産品の販売量は減少しましたが、畜産品、農産品の販売量は増加し、販売価格も上昇したことから、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。また、営業利益につきましては、運送費及び保管料の増加や仕入価格上昇の影響などにより、前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は56,010百万円（前年同四半期比14.2%増）、営業利益は1,157百万円（前年同四半期比13.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ11,569百万円増加し、140,777百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金、棚卸資産並びに有形固定資産の増加によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ7,163百万円増加し、51,723百万円となりました。これは主として買掛金及び短期借入金の増加と、長期借入金の減少との差引によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ4,405百万円増加し、89,053百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,154百万円減少し、10,607百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により減少した資金は2,055百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益、減価償却費並びに仕入債務の増加による資金の増加と、売上債権、棚卸資産の増加及び法人税等の支払いによる資金の減少との差引によるものです。なお、前年同四半期の3,754百万円の資金の減少に比べ1,699百万円増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は4,340百万円となりました。これは主として工場設備の新設等の有形固定資産取得によるものです。なお、前年同四半期の9,492百万円の支出に比べて5,152百万円の支出減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により増加した資金は4,683百万円となりました。これは主として短期借入金の増加によるものです。なお、前年同四半期の12,379百万円の資金の増加に比べ7,695百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月10日に公表いたしました「2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,761	10,671
受取手形及び売掛金	25,615	32,051
商品及び製品	28,925	30,934
仕掛品	606	577
原材料及び貯蔵品	16,058	16,816
未収入金	2,055	1,251
その他	4,336	4,780
貸倒引当金	△32	△16
流動資産合計	89,327	97,066
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,954	14,152
減価償却累計額	△6,609	△6,930
建物及び構築物（純額）	7,345	7,222
機械装置及び運搬具	13,510	14,486
減価償却累計額	△10,394	△11,390
機械装置及び運搬具（純額）	3,116	3,096
土地	16,625	16,663
リース資産	1,815	1,864
減価償却累計額	△1,054	△1,026
リース資産（純額）	761	838
建設仮勘定	1,129	4,188
その他	1,619	1,687
減価償却累計額	△1,392	△1,449
その他（純額）	227	238
有形固定資産合計	29,205	32,246
無形固定資産		
その他	1,341	1,727
無形固定資産合計	1,341	1,727
投資その他の資産		
投資有価証券	5,825	6,355
繰延税金資産	695	553
その他	2,858	2,889
減価償却累計額	△6	△23
その他（純額）	2,851	2,865
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	9,334	9,736
固定資産合計	39,880	43,710
資産合計	129,208	140,777

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,874	13,060
短期借入金	2,346	9,592
1年内返済予定の長期借入金	3,102	3,002
リース債務	246	261
未払法人税等	2,584	1,891
賞与引当金	1,030	1,276
未払金	818	488
その他	6,890	6,978
流動負債合計	27,893	36,551
固定負債		
長期借入金	13,023	11,522
リース債務	520	590
繰延税金負債	12	21
役員退職慰労引当金	788	754
執行役員退職慰労引当金	22	20
退職給付に係る負債	2,183	2,136
その他	116	126
固定負債合計	16,667	15,172
負債合計	44,560	51,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	75,939	79,350
自己株式	△995	△1,163
株主資本合計	82,512	85,754
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	577	647
繰延ヘッジ損益	△91	100
為替換算調整勘定	2,235	2,929
退職給付に係る調整累計額	△751	△585
その他の包括利益累計額合計	1,969	3,091
非支配株主持分	166	208
純資産合計	84,648	89,053
負債純資産合計	129,208	140,777

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	176,004	178,780
売上原価	158,404	163,313
売上総利益	17,600	15,467
販売費及び一般管理費	9,646	10,385
営業利益	7,953	5,081
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	21	19
投資有価証券売却益	40	5
持分法による投資利益	296	443
仕入割引	7	6
受取保険金	5	9
為替差益	—	355
その他	42	90
営業外収益合計	418	936
営業外費用		
支払利息	95	81
為替差損	116	—
その他	32	60
営業外費用合計	244	142
経常利益	8,128	5,876
税金等調整前四半期純利益	8,128	5,876
法人税、住民税及び事業税	2,611	1,829
法人税等調整額	△141	△38
法人税等合計	2,470	1,791
四半期純利益	5,657	4,084
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,634	4,062

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	5,657	4,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	69
繰延ヘッジ損益	618	200
為替換算調整勘定	1,182	598
退職給付に係る調整額	151	165
持分法適用会社に対する持分相当額	173	107
その他の包括利益合計	2,077	1,142
四半期包括利益	7,735	5,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,696	5,185
非支配株主に係る四半期包括利益	38	41

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,128	5,876
減価償却費	1,111	1,162
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△21	△15
賞与引当金の増減額 (△は減少)	256	246
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	154	191
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	22	△34
執行役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△7	△1
受取利息及び受取配当金	△25	△24
支払利息	95	81
持分法による投資損益 (△は益)	△296	△443
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,546	△6,336
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,278	△2,509
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,399	2,051
その他	△1,875	143
小計	△884	387
利息及び配当金の受取額	190	150
利息の支払額	△89	△100
法人税等の支払額	△2,970	△2,492
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,754	△2,055
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△60
有形固定資産の取得による支出	△9,383	△3,582
無形固定資産の取得による支出	△223	△666
投資有価証券の取得による支出	△9	△7
その他	122	△23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,492	△4,340
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,150	7,246
長期借入れによる収入	13,500	—
長期借入金の返済による支出	△1,501	△1,601
配当金の支払額	△626	△652
自己株式の取得による支出	△0	△168
その他	△143	△141
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,379	4,683
現金及び現金同等物に係る換算差額	737	557
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△130	△1,154
現金及び現金同等物の期首残高	11,379	11,761
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,248	10,607

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	126,985	49,018	176,004	—	176,004
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	40	40	△40	—
計	126,985	49,058	176,044	△40	176,004
セグメント利益	6,610	1,343	7,953	—	7,953

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	122,809	55,971	178,780	—	178,780
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	39	39	△39	—
計	122,809	56,010	178,819	△39	178,780
セグメント利益	3,923	1,157	5,081	—	5,081

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(共通支配下の取引等)

当社は、2023年11月10日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるMatsuda Sangyo (Thailand) Co.,Ltd.の株式を2023年10月20日に設立した当社の連結子会社であるSEAM Holdings (Thailand) Co.,Ltd.に一部売却することを決議いたしました。

1 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び当該事業の内容

連結子会社の名称	Matsuda Sangyo (Thailand) Co.,Ltd.
事業の内容	タイ国における貴金属関連事業

(2) 株式譲渡予定日

2023年12月15日

(3) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の一部売却

(4) 取引の目的を含む取引の概要

当社の連結子会社であるMatsuda Sangyo (Thailand) Co.,Ltd.は、タイ国の外国人事業法（外国資本の50%以上が対象）に基づく事業を行っておりますが、同国及び周辺国・地域における貴金属関連事業の市場成長性に鑑み、SEAM Holdings (Thailand) Co.,Ltd.による統括のもとで、タイ国での内国法人として今後の事業拡大・発展を図っていくことを目的としております。

2 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引等として処理します。

3 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

(1) 資本剰余金の主な変動要因

連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の一部売却

(2) 非支配株主との取引によって変動する資本剰余金の金額

非支配株主との取引によって変動する資本剰余金の金額は、現時点で評価中であります。

4 業績に与える影響

2024年3月期の当社連結業績に与える影響額は、軽微であります。